

2012年5月11日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

当社子会社 千代田計装（株）とITエンジニアリング（株）の合併について

千代田化工建設株式会社（本社：横浜市 社長：久保田 隆）は当社子会社であります
千代田計装株式会社（以下CKC社）とITエンジニアリング株式会社（以下ITE社）の合併
により、統合会社を設立する方針を決定しましたのでお知らせいたします。
なお、当該合併の具体的スケジュール、その他詳細につきましては決定次第速やかにお知らせ
いたします。

記

1. 合併の目的

世界人口の増加、都市の高機能化が進む中、社会インフラ・スマートシティへの投資は今後とも
増大が予想されます。スマートシティを支えるエネルギーマネジメントとITシステムに対する
ニーズが高まることが期待されます。

当社グループとしてスマートシティを中心とした社会インフラ事業を将来の主要事業として開拓
するため、電気・計装・制御の専門会社であるCKC社とIT専門会社であるITE社を合併さ
せ、当社グループの社会インフラ事業を担う基幹会社といたします。

2. 統合会社の概要

統合会社においてはCKC社の事業は電気計装事業として継承されます。協力会社、海外設計拠
点、派遣要員それぞれの最適な起用をはかりながら、電計総合エンジニアリング会社として更な
るコスト競争力を上げていきます。

またITE社の事業はIT事業として継承されます。当社グループ内のITシステム業務を遂行
しながら、既存事業の選択と集中をすすめていきます。

上記に加えて統合会社では社会インフラ事業を担う事業部を創設しCKC社、ITE社の要員活
用などにより体制を構築していくことで、ハードとソフトを含めたインフラ設備のスマート運営
管理サービスを提供してまいります。

具体的には国内メガソーラー案件のEPC（設計・調達・建設）を最初のターゲット事業として
位置付け、これに加えてO&Mサービスの受注も視野に、EPCのみならず完成後の運営管理面
までふくめたサービス提供をすすめてまいります。さらにはスマートグリッド、統合ユーティリ

ティール案件等にも対象分野を広げていきます。

上記への取り組みについて統合会社では、従来CKC社で独自に展開してきた太陽光発電事業分野にITE社のIT事業機能を加えることによりシナジー効果を追求していきます。

3. 両社の概要

(1) 商号	千代田計装株式会社	ITエンジニアリング株式会社
(2) 事業内容	各種産業用機械設備に関する 電気・計装・制御の設計・建設及びメンテナンス	統合ITシステムのコンサルティング・開発・運用、情報システム管理業務等
(3) 設立年月日	昭和31年10月17日	昭和61年10月1日
(4) 本店所在地	横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地	横浜市神奈川区新浦島町一丁目1番25号テクノウェイブ100ビル11階
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中島 秀雄	代表取締役社長 永野 修治
(6) 資本金	334百万円	200百万円
(7) 主要株主及び持株比率	千代田化工建設株式会社 99.99%	千代田化工建設株式会社 100%
(8) 売上高	13,458百万円 (2011年3月期)	2,822百万円 (2011年3月期)
(9) 従業員数	313名 (2012年3月31日現在)	190名 (2012年3月31日現在)
(10) URL	URL:http://www.ckc.chiyoda.co.jp/	URL:http://www.ite.co.jp/

以上

この件に関するお問合せ先：IR・広報セクション 伊藤 健 / 高橋 昌子

電話：045-506-7538 Fax：045-506-7085

URL：https://ssl.chiyoda-corp.com/contact/index.php